

お宝資料アーカイブ

運動本部では過去58年分の資料を整理中！ 長年の歴史の中から、貴重な資料の一部を紹介します。



リモートワークの先駆け！ 山形～宮城間でテレビ会議

昭和60(1985)年、山形～仙台間に光ファイバーケーブルが開通された記念イベントで、山形県本部(事務局・山形銀行)と、宮城県本部(事務局・山形銀行)と、宮城県本部(事務局・七十七銀行)がテレビ会議を開催しました。

東北では初めての試みとなるこの会議では、お互いの活動報告をしたほか、山形県本部が行っていた蔵王クリーン大作戦を、宮城県本部も行うことを決定。翌年から、両県にまたがる蔵王の合同クリーン大作戦がスタートしました(現在は終了)。

今ではWeb会議は当たり前となりましたが、当時テレビ会議を利用できたのは、一部の企業だけで、あまり一般的ではなかったようです。そんな貴重な会議の場で、親切運動のことが話し合われたというのは嬉しい限りです。

■寄附者ご芳名
(2021年4月～7月末)

群馬県 片亀歳晴

■道府県本部 新代表就任
(2021年6月～7月末)

岐阜県本部 代表 土屋諭
(大垣共立銀行常務取締役)

愛媛県本部 代表 大塚岩男
(伊予銀行取締役会長)

鹿兒島県本部 代表 布袋嘉之
(鹿兒島県社会福祉協議会会長)

■運動本部の社員総会終了

東京都に緊急事態宣言、続いてまん延防止等重点措置が出されたことから、第11回社員総会は6月22日(火)、書面決議を基本として少人数で開催され、令和2年度事業報告・同年決算報告・定款変更が可決承認されました。

■あいさつで一日をスタート

三重県内の2校から、あいさつ運動の報告が届きました。感染予防のため、大きな声を出すことができず、マスクで顔が隠れてしまいますが、目を合わせてあいさつすることを意識し元



活動の一つである「使用済み切手の収集」も呼びかけ



Facebook



Instagram

■静岡県の親切運動を発信！

静岡県本部(事務局・静銀総合サービス㈱)が満を持して、SNS(Facebook, Instagram)での情報発信をスタートし、県内の活動をリアルタイムで発信しています。特に、親切さんを表彰する「小さな親切」実行章の贈呈は頻りに更新され、たくさんの親切さんの話題に心温まること間違いなし！ ぜひフォローして、最新情報をチェックしてみてくださいね。



三重県・菟野町立鶴川原小学校



三重県・松阪市立飯高中学校

あいさつ運動
「みんなつながる、トモダチ作戦」



■佐川急便の
お兄さんのようにになりたい

安達拓希さん(熊本市立西里小学校・当時6年)は、下校中に転んでしまった際、集荷中の佐川急便のドライバー・藤田大介さん(熊本営業所営業課主任)にケガの手当してもらったエピソードを作文に書き、昨年の作文コンクールで優秀賞を受賞しました。安達さんの受賞に感激した藤田さん

■今年も温かな
地域づくりを進めます

山形県酒田「小さな親切」の会(事務局・前田製管㈱)では、しっかりと感染予防対策をした上で総会を開催し、地域の社会貢献活動をする個人や団体へ「小さな親切」実行章を贈呈したほ

二人の再会の様子と、「藤田さんのように困っている人に気づき、すぐに動ける人になりたい」とつづった作文は、佐川急便の社内報でも紹介されました。きっと、佐川急便の皆さんの心を打ち、親切魂に火をつけてくれたことでしょう。

は、お祝いに学校を訪問。あのとときのケガは9針も縫う大ケガだったので、傷の痛みより藤田さんの優しさが嬉しかった安達さんは、改めて藤田さんに感謝を伝えました。

二人の再会の様子と、「藤田さんのように困っている人に気づき、すぐに動ける人になりたい」とつづった作文は、佐川急便の社内報でも紹介されました。きっと、佐川急便の皆さんの心を打ち、親切魂に火をつけてくれたことでしょう。

今年も温かな地域づくりを進めます

山形県酒田「小さな親切」の会(事務局・前田製管㈱)では、しっかりと感染予防対策をした上で総会を開催し、地域の社会貢献活動をする個人や団体へ「小さな親切」実行章を贈呈したほ

読者PRESENT

活版印刷で作ったコースターを2枚セットにして、3名様にプレゼントいたします！

台紙のかわいい柄は、印刷博物館のオリジナル。(柄のチョイスはお任せください。)

〈申し込み方法〉

- ①氏名 ②住所 ③年齢
- ④本誌の感想をご記入の上、「読者プレゼント係」まで、FAXまたは応募フォームよりお送りください。
- 9月3日(金) 必着。
- FAX ● 03-3263-3838



応募フォーム



今年3月、前田直己代表(中央)より、酒田市・村上幸太郎教育長(右)、遊佐町・那須栄一教育長(左)へ図書を送る

か、あいさつ運動推進校へのぼりや委嘱状の贈呈を行いました。

また、同会では、市内の小中学校へ毎年図書を寄贈する活動も続け、子どもたちの豊かな心づくりに力を入れています。

「未来をつくる青少年の心づくり応援寄附金」申込書

FAX : 03-3263-3838

氏名 (ふりがな)	年齢	歳
団体・法人名	担当者名	
住所 〒		
連絡先 TEL	FAX	
E-mail		
会員の有無 (<input checked="" type="checkbox"/> 印をつけてください) <input type="checkbox"/> 会員 (会員番号 : _____) <input type="checkbox"/> 非会員		

1 寄附金額 円

振込予定日: _____ 年 _____ 月 _____ 日頃

寄附金受領書 (をつけてください) 必要 不要

2 寄附金の使い道 (どちらかに をつけてください)

青少年の心の育成、環境美化活動などの実践活動全般

その他「小さな親切」運動全般

3 お礼の品の希望 (どちらかに をつけてください)

希望する 希望しない

4 寄附附者の情報(氏名・都道府県名)の本誌への掲載について (どちらかに をつけてください)

掲載して差支えない 掲載を希望しない

5 寄附をするきっかけ (ご自由にお書きください)

スマホやPCからも寄附金の申し込みができます。



個人用



法人用

ヤ(二)部